

愛知県で豚コレラの患畜を確認(国内13例目)!

3月27日、愛知県瀬戸市の養豚農場において、豚コレラの患畜が確認されました。

愛知県で飼養されている豚、いのししでの確認は3例目で、国内では13例目となります。

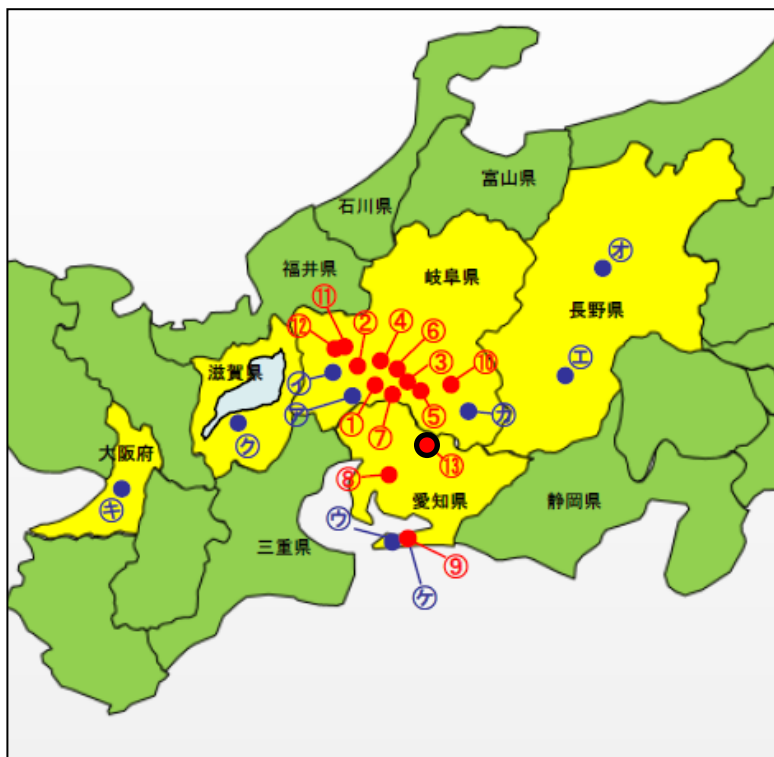
発生概要

◆発生農場

- ・所在地: 愛知県瀬戸市
- ・飼養状況: 4,140頭

◆経緯

- ・3月26日、飼養豚が異常を呈しているとの農場からの報告を受け、立入検査を実施。
- ・同日、家畜保健衛生所の検査で豚コレラの疑いが生じたため、精密検査を実施したところ、27日、豚コレラの患畜であることを確認。



※㉗~㉟は、発生農場の関連農場又はと畜場

豚、いのしし飼養者の皆様へ

岐阜県、愛知県においては、野生いのししからの豚コレラウイルス検出事例が続いています(3月27日時点で241頭)。

野生いのししの侵入防止など、本病の発生予防に努めていただきますようお願いいたします。

毎日の健康観察と異常の早期発見・早期通報をお願いいたします。

豚コレラは、豚、いのししの病気であり、人に感染することはありません。また、感染豚の肉が市場に出回ることはありません。